

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（平成30年3月）

調査年月日：平成30年3月6日（気圧：1.019hPa）

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.62	-2.87	-2.84	-3.53	-	-	-1.95	-	-	-3.40	-3.48	-2.30	-18.28	-2.94	-3.11	-1.15	-1.26	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	6.4	6.5	6.1	6.5	5.8	6.3	6.7	6.9	7.1	7.1	6.7	6.1	7.9	5.6	6.7	5.1	5.7	
気温	(°C)	6.4	6.3	6.2	6.4	6.1	6.1	6.1	6.1	6.4	6.6	6.9	5.4	7.1	6.6	6.1	4.8	4.8	
水質	水温	(°C)	14.3	14.5	20.4	9.8	-	-	15.6	-	-	18.9	18.5	10.3	14.5	16.0	16.4	9.4	11.5
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	9	50以上	50以上	50以上	30	50以上	50以上	37
	pH		6.8	7.1	7.7	7.6	-	-	7.6	-	-	7.1	7.3	7.0	7.8	6.6	7.5	7.4	7.2
	硫酸イオン	(mg/l)	7.4	0.2	0.1	24	-	-	0.3	-	-	110	0.1未満	32	8.2	7.1	0.2	47	1.5
	塩化物イオン	(mg/l)	4	29	96	3	-	-	37	-	-	21	66	4	62	22	57	3	36
	電気伝導率	(mS/m)	65	56	60	53	-	-	51	-	-	63	160	44	64	39	56	49	73
酸化還元電位	(mV)	130	86	56	190	-	-	75	-	-	95	64	160	39	150	60	130	170	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	2.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	58	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	
	二酸化炭素	(%)	3.0	2.5	0.25未満	1.0	1.0	0.5	1.0	7.0	1.5	2.0	1.0	0.8	0.25未満	3.0	0.25未満	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	15	13	18	21	6未満	20	17	6未満	18	16	18	20	6未満	14	21	20	15
	メタン	(%)	8	55	20	0	100	0	7	3	5	0	15	11	40	52	4	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.55	0.38	0.01未満	0.87	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01						

地点名		下流地下水観測井戸							放流水	
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	
水位	(m)	-0.66	-0.60	-0.34	-0.44	-0.94	-0.98	-1.17	-0.81	-
水温	(°C)	9.7	9.4	9.6	9.3	10.2	9.1	9.0	9.2	6.0
透視度	(cm)	50以上	30	16	40	25	34	50以上	8	50以上
pH		7.3	7.2	7.0	6.7	6.7	7.4	7.5	6.6	7.8
硫酸イオン	(mg/l)	34	0.1未満	0.1未満	2.1	0.5	17	33	3.9	3.9
塩化物イオン	(mg/l)	190	140	150	12	14	10	180	83	100
電気伝導率	(mS/m)	70	69	65	38	41	44	64	64	150
酸化還元電位	(mV)	150	180	170	140	180	140	150	160	180

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています。

※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、噴出防止工で新設されたガス抜き管です。発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

